



令和 6 年度 第 1 回 神奈川県大規模氾濫減災協議会

4 実施事項

4 実施事項

(2) 令和3年12月に改定した主な取組の 進捗状況について

主な取組の進捗状況について

取組（H30.1策定）	取組（R2.6改定）	取組（R3.12改定）	進捗状況
- 整備効果の高い箇所から、計画的な護岸や遊水地等の整備 - 重点的に堆積土砂の撤去を実施	- 遊水地や流路のボトルネック箇所等の整備を加速 - 河床掘削・樹木伐採等の緊急実施		実施中
想定最大規模降雨を対象とした浸水想定区域図やハザードマップの見直しを概ね5年を目標に実施	ハザードマップの見直しを令和2年度を目標に実施	準用河川を含むハザードマップの作成	8/21市町作成済
		作成したハザードマップの周知・活用の検討	全市町村実施中
水位計等の増設	簡易水位計や簡易型河川監視カメラの設置を必要性の高い箇所から設置		実施中
水害対応タイムラインについて、概ね5年を目標に作成	水害対応タイムラインについて、令和2年度を目標に作成	作成したタイムラインの検証・見直しを実施	26/32市町村実施中
要配慮者利用施設における避難確保計画を概ね5年を目標に作成	要配慮者利用施設における避難確保計画を令和3年度を目標に作成	要配慮者施設における避難確保計画の作成及び避難訓練の実施	8割以上作成済
—	わたしの避難行動（マイマップ・マイ・タイムライン等）に係る取組を実施		全市町村実施中

主な取組の進捗状況について

◇遊水地や流路のボトルネック箇所等の整備の加速（県）

「神奈川県水防災戦略」に掲げた「**被害軽減の取組みを加速させるハード対策**」として、遊水地の整備や流路のボトルネック箇所の鉄道橋架替など、**限られた区域の整備で広い範囲に効果が期待できる大規模事業**に重点的、集中的に取り組んでいる。

1 山王川小田急橋梁架替

工事中



2 境川相鉄橋梁架替

工事中



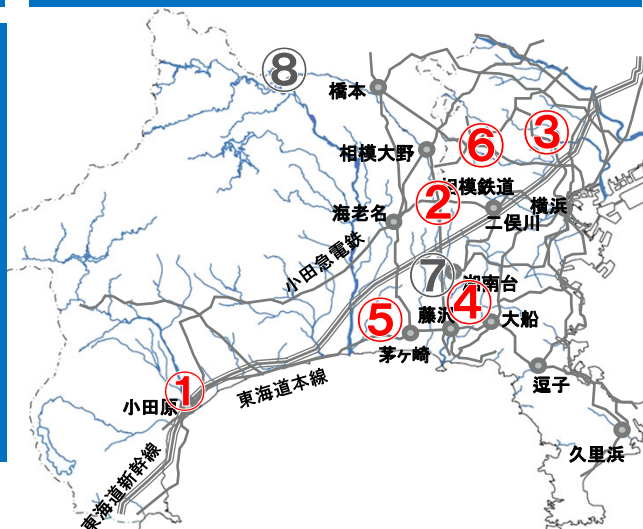
3 矢上川地下調節池

工事中



4 柏尾川新規遊水地

工事中



5 小出川新規遊水地

工事中

6 恩田川新規遊水地

工事中

7 引地川下土棚遊水地

R2年度
本体完成

8 境川風間遊水地

R3年度
本体完成

主な取組の進捗状況について

◇ 柏尾川新規遊水地の整備（県）

- 令和4年度までに全ての用地取得・物件補償が完了し、**令和5年度から工事に着手**
- 今後、国土強靱化に係る財源を最大限活用して工事を進め、**令和8年度の暫定供用を目指す**

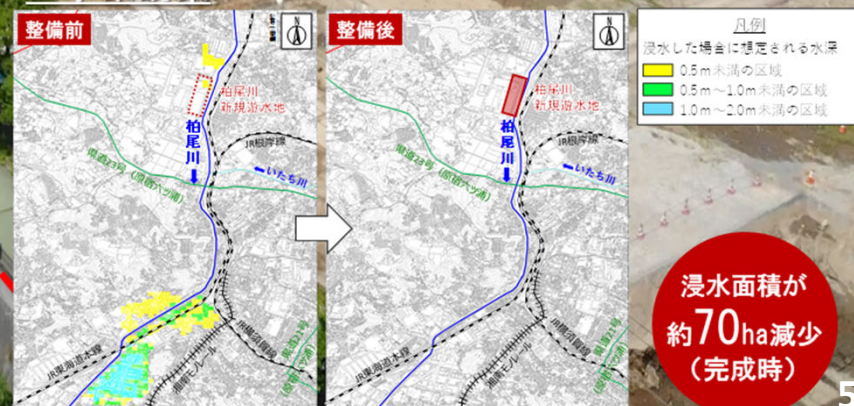


■ 事業スケジュール

	令和4年度まで	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
用地・補償					令和8年度 暫定供用					令和13年 完成
工事		第1期工事（暫定供用まで）				第2期工事（暫定供用～完成）				

■ 事業効果

時間雨量約60mmの降雨が発生した際に想定される浸水面積の減（令和元年公共事業再評価時の検討結果）



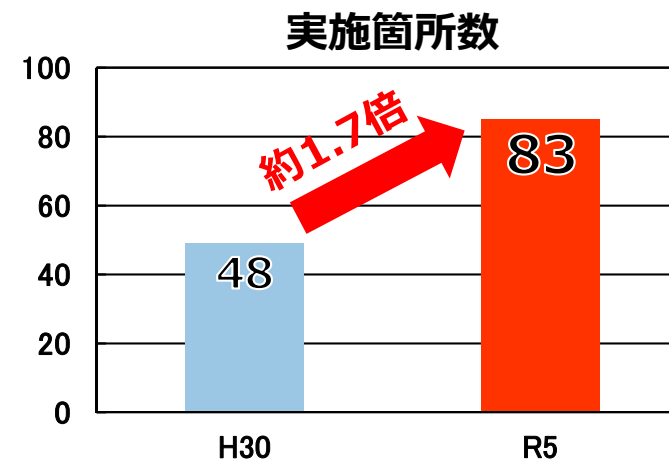
主な取組の進捗状況について

◇河床掘削・樹木伐採等の取組（県）

「神奈川県水防災戦略」に掲げている「**河川の防災対策の充実・強化**」として、**市町村が強く要望している区間や氾濫の危険性が特に高い区間**について、国土強靱化に係る財源も活用し、堆積土砂の撤去等を重点的に取り組んでいる。

【河床掘削等 実施箇所（R3年度以降）】

年度	実施箇所
R 3	47河川 80箇所
R 4	43河川 81箇所
R 5	48河川 83箇所
R 6(予定)	48河川 79箇所



【事 例】



小鮎川
(厚木市)



主な取組の進捗状況について

◇ 洪水ハザードマップ（市町村）

【作成にあたっての留意点】

＜隣接市町村における同一河川の情報表示に係る表現の統一化について＞

○「行政界に位置する河川」や「行政界を横断する河川」において、浸水深の区分や配色、記号などの表現が、隣接自治体ごとに異なっている事例があり、情報が分かりづらいという県民意見があった。



A市のハザードマップ



B市のハザードマップ

○浸水深の配色等は、国土交通省「水害ハザードマップ作成の手引き」で標準例が定められているため、今後、ハザードマップを更新する際は、このマニュアルを参考に作成するとともに、自治体間を横断する河川の情報について表現の統一化を進めるため、隣接自治体間で調整すること。

浸水深等	RGB（標準）	標準
20m ～	220,122,220	
10m ～ 20m	242,133,201	
5m ～ 10m	255,145,145	
3m ～ 5m	255,183,183	
0.5m ～ 3m	255,216,192	
～ 0.5m	247,245,169	0.5m

浸水深等の閾値・配色標準例

※国土交通省水管理・国土保全局河川環境課水防企画室
『水害ハザードマップ作成の手引き』（令和5年5月）

主な取組の進捗状況について

◇ 簡易水位計及び簡易型河川監視カメラの設置（県）

【これまで】（令和6年10月末時点）

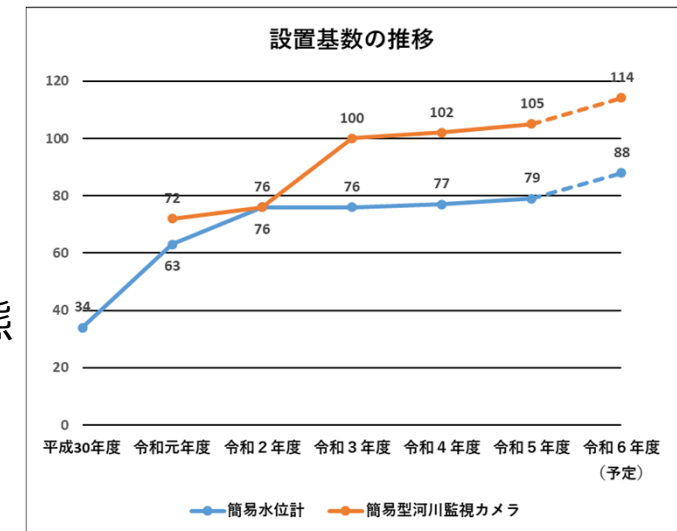
- 簡易水位計：41河川、79基設置済
- 簡易型河川監視カメラ：49河川、105基設置済

【課題】

- 太陽電池で稼働しているため長雨等により無日照状態が続くと電源が喪失し、カメラ画像が確認できない。

【今後の予定】

- 市町村から要望のあった箇所等へ設置を進める。
- 設置済み箇所についても、必要に応じて、商用電源等によるバックアップを進め



バックアップ方法	パネル・蓄電池増設	商用電源化	合 計
これまで (R6.10時点)	25基	36基	61基
今後の予定 (R6.10以降)	3基	14基	17基
合 計	28基	48基	78基



主な取組の進捗状況について

◇ 水害対応タイムライン（市町村）

【これまで】

- 水害対応タイムラインは、令和2年度までに、全ての市町村が作成済（市町村）

【課 題】

- 訓練や大きな出水の際に明らかになった課題や法改正を踏まえ、適宜、検証・見直しする必要がある、令和6年10月末時点で、対象となる32市町村（町田市含む）のうち、**26市町**で検証又は見直し

【今後の予定】

- 訓練や大きな出水後には、適宜、検証し、必要に応じて、配備体制などを見直す（市町村）
- 協議会等を活用して好事例を共有し、更に内容を充実（市町村）



主な取組の進捗状況

◇ マイ・タイムライン※（市町村）

※住民一人ひとりの防災行動計画で、台風等で河川水位が上昇する時、自分自身がとる防災行動を時系列的に整理・まとめるもの。

【これまで】

- マイ・タイムラインに係る取組について、**全市町村**で実施中（市町村）
- 市町村の取組に対し、必要な情報提示やワークショップ等への参加などの支援（県）
- 普及啓発のため、HPで取組を紹介（県）

【課 題】

- 全ての市町村で取組を実施しているが、様々なツールを活用して、より多くの住民に作成してもらう必要がある

【今後の予定】

- 様々なツールを活用した取組の拡大(市町村)
- 市町村主催の防災講座等の事例集を取りまとめ県HPで公開（県）
- 他自治体の事例を取り入れた普及啓発の推進（市町村）

市町村名	マイタイムライン								その他
	HP	配布	講座等	広報や防災マップ等掲載	訓練やイベントで啓発	動画作成	作成ガイドブック	ハザードマップに掲載	
横浜市	○	○	○	○	○	○	—	—	防災冊子（防災よこはま、じぶん防災ハンドブック等） 防災アプリ（横浜市避難ナビ）
川崎市	○	—	○	○	○	○	○	—	防災啓発タブロイド紙
相模原市	○	○	○	○	○	○	○	—	さがみはら防災ガイドブック
横須賀市	○	—	—	—	—	—	—	○	
平塚市	○	○	○	—	○	○	—	○	防災ひらつかチャンネル
鎌倉市	○	○	—	○	○	—	—	○	鎌倉市防災情報ハンドブック
藤沢市	○	○	—	—	○	—	—	—	ふじさわ防災ナビ
小田原市	○	○	○	○	○	—	—	○	わが家の避難行動マニュアル
茅ヶ崎市	○	○	○	—	—	—	○	○	ハザードマップ別冊 ガイドBOOK
逗子市	—	—	○	—	—	—	—	—	
秦野市	○	○	○	○	○	—	—	—	風水害リーフレット
厚木市	○	○	○	○	○	—	—	○	防災ポケットブック オールハザードマップ
大和市	○	○	○	○	○	—	—	—	
伊勢原市	○	○	○	○	○	—	—	○	
海老名市	○	○	○	○	○	—	—	—	海老名市防災ガイドブック
座間市	—	—	—	—	○	—	—	—	
南足柄市	○	○	○	○	○	—	—	○	
綾瀬市	○	—	○	—	○	—	—	○	
葉山町	○	○	—	○	○	—	○	○	
寒川町	○	○	○	—	○	—	○	○	寒川町防災ハンドブック
大磯町	○	○	○	○	○	—	—	○	広報「おいそ」
二宮町	○	○	—	○	○	—	—	—	
中井町	○	○	○	—	○	—	—	—	
大井町	○	○	○	○	○	—	—	○	
松田町	○	—	○	—	—	—	○	—	
山北町	—	—	○	—	○	—	—	○	ハザードマップに追加
開成町	○	—	○	○	—	—	—	—	
箱根町	○	○	○	○	○	—	—	○	はこね防災ガイドブック
湯河原町	△	△	—	○	—	—	—	—	ゆがわら防災マップ(R7.3以降予定)
愛川町	○	—	○	○	○	—	—	○	
清川村	—	—	—	—	—	—	—	○	
町田市	○	○	○	—	—	—	—	○	
合 計	28	22	24	19	24	4	6	18	

マイ・タイムライン等の取組状況（R6.10末）

主な取組の進捗状況

◆ 要配慮者利用施設の避難確保計画作成（市町村）

【これまで】

- 対象施設に向けて、説明会等を実施し、計画作成や訓練実施を促進・支援（市町村）
- 市町村の取組に対し、各所管部局で、必要な情報提示などの支援（県）
- 市町村に対し、県関係機関連名による作成促進の通知を発出（県）

【課 題】

- 9月末時点で対象施設のうち、約83%の4,661施設（R5.9末時点:4,521施設）で作成済

【今後の予定】

- 地域防災計画に対象施設が定められていない市町村は、計画を改定し施設を明記（市町村）
- 計画作成等に向け、取組を継続（市町村）
- 協議会等を活用して好事例を共有するなど、取組促進に向けて支援（県）

	浸水想定区域の指定有無	地域防災計画に要配慮者利用施設が定められているか	対象施設数	避難確保計画作成済み施設数	計画に基づく避難訓練実施数 R6.4.1～R6.9.30
全体	-	-	5,631	4,661	787
横浜市	○	定められている	1,491	1,434	141
川崎市	○	定められている	2,077	1,823	217
相模原市	○	定められている	63	62	49
横須賀市	○	定められている	77	29	0
平塚市	○	定められている	387	317	43
鎌倉市	○	定められている	383	56	23
藤沢市	○	定められている	237	218	59
小田原市	○	定められている	188	149	17
茅ヶ崎市	○	定められている	116	115	30
逗子市	○	定められている	24	12	10
三浦市	-	-	-	-	-
秦野市	○	定められている	32	32	17
厚木市	○	定められている	225	148	2
大和市	○	定められている	25	25	10
伊勢原市	○	定められている	2	0	0
海老名市	○	定められている	99	91	85
座間市	○	定められている	16	11	0
南足柄市	○	定められている	23	23	23
綾瀬市	○	定められている	14	14	0
葉山町	○	定められている	4	4	0
寒川町	○	定められている	52	32	0
大磯町	○	定められている	11	3	3
二宮町	○	定められていない	(1)	(0)	(0)
中井町	○	定められている	4	4	4
大井町	○	定められている	16	16	16
松田町	○	定められている	7	3	7
山北町	○	定められていない	(0)	(0)	(0)
開成町	○	定められている	46	34	25
箱根町	○	定められている	1	0	0
真鶴町	-	-	-	-	-
湯河原町	○	定められている	11	6	6
愛川町	○	定められていない	(0)	(0)	(0)
清川村	○	定められていない	(0)	(0)	(0)

避難確保計画の作成等の進捗状況（R6.9末）

※（ ）内は、洪水浸水想定区域内の対象となる要配慮者利用施設数を記載